

第4号様式（第19条関係）

特定建築物排出量削減計画書



(あて先) 京都府知事	平成19年6月6日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市東山区一橋野本町11番地ノ1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又は署名) 三洋化成工業株式会社 代表取締役社長 家永昌明 電話 025-541-4311

京都府地球温暖化対策条例第23条の規定により提出します。			
特定建築物の名称	(仮称) 三洋化成工業株桂新研究所第一期建設工事		
特定建築物の所在地	京都府京都市西京区御陵大原1-40		
特定建築物の概要			
設計者の氏名	㈱吉村建築設計事務所 一級建築士 吉村建		
設計者の住所	大阪府北区西天満2丁目3-16 絹笠ビル		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成19年7月5日 工事完了予定年月日 平成20年6月30日		
構造	鉄筋コンクリート 一部 鉄骨鉄筋コンクリート造	階数	地上 5階 地下 1階
敷地面積	6076.64 (6077.040) m ²	高さ	19.7m
建築面積	1942.26 (1947.261) m ²	床面積	6537.50 (6561.301) m ²
用途別床面積	住宅	m ²	
	ホテル等	m ²	
	病院等	m ²	
	物品販売業を営む店舗等	m ²	
	事務所等	507.80 (507.505) m ²	
	学校等	m ²	
	飲食店等	m ²	
	集会所等	m ²	
	工場等	507.80 (507.505) m ²	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) ・外壁ウレタン吹付けt12mm ・屋根 外断熱 (高密度ポリエチレンフォームt30mm)		
☒ 窓の断熱又は日射遮へい	(概要) ・北面のガラスカーテンウォールに複層ガラスを採用 ・ブラインド設置による遮蔽		



☒ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) ・全熱交換器のバイパス運転による中間期の外気冷房
☒ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) ・太陽光発電の採用
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☒ 緑化	(概 要) ・敷地には可能な限り緑地を設け、一部屋上緑化をしている
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) ・空調機の冷媒はR410Aを採用 ・断熱材はノンフロン材を採用
☒ 長寿命化	(概 要) ・磁化水装置を採用し、配管の防錆処理を行う
☒ その他	(概 要) ・9割程度高効率照明器具採用 ・一部明るさセンサーの採用による昼光利用 ・一部人感センサー・明るさセンサーによる照明の点灯方式の採用 ・全熱交換器の採用による外気取入
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
	ファクシミリ番号
設計者の住所及び氏名の公表について	☒ 公表可 ☐ 公表不可

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。
- 2 床面積の欄の括弧内には、増築の場合に当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成15年 経済産業省・国土交通省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。